

あとがき

編集顧問

糸満盛憲
越智隆弘
小野啓郎
竹光義治
守屋秀繁
富田勝郎
山室隆夫
矢部 裕

編集主幹

菊地臣一
編集委員
黒坂昌弘
清水克時
高岸憲二
土屋弘行
戸山芳昭
内藤正俊
吉川秀樹

編集同人

井形高明 澤村誠志
生田義和 田辺剛造
井樋栄二 田畑四郎
岩田 久 玉置哲也
岩本幸英 中村耕三
大井利夫 馬場久敏
小野村敏信 浜西千秋
加藤博之 廣谷速人
金田清志 佛淵孝夫
腰野富久 三笠元彦
紺野慎一 三浦隆行
榊田喜三郎 持田譲治
酒匂 崇 山田治基
桜井 実 吉川靖三

3月11日、未曾有のマグニチュード9.0という大震災が突然日本を襲った。東日本大震災である。亡くなられた方々のご冥福を祈るとともに、被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。困難を乗り越え、一日も早い復興を心より祈りいたします。われわれ国民一人一人が勇気と思いやりを振り絞り、支えあい、何ができるかを考え、できる限りの支援をする覚悟が必要であるのは言うまでもありません。くじけそうになっても忘れてはならないことがあります。ヒトのあいだと書いて、人間と言います。われわれは、独りぼっちではないということです。心を強く持ち、助け合い、国難を乗り越らなくてはなりません。われわれだからこそできると思います。

ここ金沢でも2回、震度3の揺れを感じました。インターネットで流れてきたニュースをみて吃驚しました。凄いことが起こっていると直感しました。金沢大学附属病院からもその日のうちに災害派遣医療チーム(DMAT: Disaster Medical Assistance Team)を送り、第2陣には、当教室から整形外科医も派遣いたしました。災害発生から1週間も経過しますと、整形外科医の出番は相対的には少なく、既に、何らかの病気を有するご高齢の方々の慢性疾患への対応が中心となっていたようです。

さて、医学界にも大きな影響が出てきています。横浜で開催予定の第84回日本整形外科学会学術総会も、通常の開催を変更し、WEBなどを活用した別形式で学会を開催することになりました。本誌編集委員の一人である慶應義塾大学の戸山先生が学会長をお務めですが、先生をはじめ、教室や同門の先生方におかれまして、この決断と気苦労には想像を絶するものがあるかと思えます。このことは整形外科医の脳裏に焼きつくことになるだろうと思えます。通常の学会開催ができないことは誠に残念です。

この間、外国の多くの友人から、お見舞いと励ましのメールをいただきました。「何でもできることがあったら言ってくれ」、「いつもお前の味方だよ」、「1日も早い復興を祈る」、「日本人ならすぐ立ち直ることできるさ」などと、力づけられました。

混乱の中、ゆっくりと勉強している時間もないかと思いますが、今月号も有用な情報が満載ですので、ぜひご一読いただければ幸いです。国の基本を支えるのは教育と医療です。視座では、北里大学の高相先生が、「人づくり、人そだて」の重要性を説いておられます。これがきちんと機能し、継承されていけば、希望に満ちた日本の復活が必ずや可能であると確信しています。小医は病気を治す、中医は病者を治す、大医は国を治すという言葉があります。中医と大医を心より強く熱望します。

(土屋弘行)

臨床整形外科 (第46巻第5号)

2011年5月25日発行(毎月1回25日発行)

定価 2,520 円(本体 2,400 円+税 5%)

2011 年 年間購読料(税込, 送料弊社負担)

冊子のみ 29,400 円

冊子+電子版 38,300 円

電子版/個人 29,400 円

電子版/共有 33,810 円

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinseige>

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 編集室直通 (03)3817-5702(担当:石井・山崎)

販売部直通 (03)3817-5659・5660

ファクシミリ (03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 (株)アイワード 電話 (011)241-9341

広告申込所 (株)医薬広告社 電話 (03)3814-1971

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2011, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・**JCOPY** (株)出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。